



萩商工会議所会頭・副会頭との交流会

青年部
コーナー

踊車

No.424
萩商工会議所
青年部



現会員数34名

7月26日(月)、萩市総合福祉センターに於いて、萩商工会議所会頭・副会頭をお招きし、交流会を行いました。

事前に青年部会員から集めて作成した質問カードを使い、4班に分かれ、グループトークを行いました。一つのテーマから始めた何気ない会話も、相互に質問を重ねるうち、各テーブルからは、楽しそうな笑いや、真剣な表情でディスカッションする姿などが見られました。

日頃の交流だけでは知り得ない個人の考え方や、趣味・嗜好を会員だけでなく、会頭・副会頭にも知っていただけの有意義な時間となりました。

池田 めぐみ



好きっちゃ萩!
ふるさとジョブリン

人口減少が進む萩市では、若者の市内への定住促進が求められています。

当委員会では、コロナ禍でもできる地域活性化策として「萩で働く大人たち」をテーマとしたPR動画を作成し、YouTubeへの配信を企画しています。

各事業所を象徴する場所や商品を背景に、萩市で活動しているバンド「Aqua Gee CRE」の「ハピネス」に合わせてダンスリレー動画を作成します。

動画を通じて、地元で頑張っている大人の姿を広く知ってもらおう事で、「萩で働くこと」への関心を高めたいと考えています。

ご協力いただける事業所等ございましたらご連絡お願いたします。

募集期間：9月10日(金)まで

参考動画：YouTube

恋するフォーチュンクッキー
神奈川県 ver



参加方法：萩商工会議所青年部事務局 025-333333

瀧までご連絡お待ちしております。

ぶちすきっちゃん 青年部

ぶち好きっちゃん青年部第2弾は、平成生まれの若手5人の特集です。

Q1、入会年数

Q2、趣味・特技

Q3、青年部に入会して良かったこと

Q4、未来の青年部仲間一言

上利 祥悟君
萩テレビ(株)



A1 7年
A2 釣り、ダンス
A3 様々な業種の方々と同じく、年齢は合えることができ、年齢は違えど活動を通じて、会員同士が固い絆で結ばれるところ。

A4 萩で働く仲間たちが集まる特別な場所です。故郷のために一緒に活動しましょう!!

岡村 駿吾君
(有)オカムラ環境技研



A1 8年
A2 ゴルフ(はやく100きりしたい)

A3 シンプルに仲間が増える。私も初めは青年部に入る

ことを少し躊躇した期間がありました。入ってから色々な人とコミュニケーションが取れて、すごく役に立つことが多いことを知り、早く入っておけば良かったと思っています。興味のある方はとりあえず一歩踏み出して、この青年部という仲間の一員となつて一緒に色々な活動が出来れば良いなと思っています。

木船 拓也君
鮮魚木舟



A1 4年

A2 ドライブ、食べ歩き

A3 青年部に参加する事で他業種の方や同じ年代の方と知り合う事ができました。その出会いによって新たな知識、価値観を見出せたと思います。

A4 青年部に入ることによって必ずしも良いことばかりとは限りません。大変なこともあるかと思っています。

しかし、新しい自分の発見、知識の習得、価値観の構成など今後の経済人として成長していくための場として最適だと思います。自分のスキルアップとして、また萩を少しでも元気にするため、一緒に頑張ってみませんか?

坂本 匠君
(株)太陽コミュニケーションズ



A1 6年

A2 サッカー、フットサル

A3 年代、職業など関係なくご縁ができ繋がりが増える事。

A4 仕事とはまた別の活動で正直しんどい部分もあるし、怪しい団体?みたいなことをする?と最初は本当に謎だらけですが、やってみるとただただ楽しく活動でき繋がりが増え、自己の研鑽もでき最終的に回り回って会社にも個人にもプラスになります。ぜひ一緒に活動しましょう。

刀禰 静江君
Ray



A1 3年

A2 ライブ、フェス、アニメ鑑賞

A3 青年部に入ることによって色々なご縁ができ人脈も広がりました。

色んな人の考え方や価値観など知ることが出来、自分自身も成長出来る居場所だと思っています。

A4 初めは慣れない事や戸惑う事も多いかもしれませんが、ひとつの事を皆で成し遂げられる達成感などがあります。

私自身、居心地が良く青年部としての事業にとてもやりがいを感じます。是非一緒に同じことを共有出来たらと思います。入会お待ちしております!

会員募集中!!

一緒に活動しませんか



踊り車 代替事業

8月3日(火)住吉神社境内にて、本年中止となった青年部の一大事業である踊り車繰り出しの代替事業として、踊り車の展示及び藤間小伊絃会による奉納演舞を行いました。事業を行うにあたり、新型コロナウイルス感染症対策として、観覧制限、マスク着用・手指消毒等を実施しました。

その準備として、8月1日(日)に踊り車の組み立てを行いました。2年ぶりの組み立てにもかかわらず会員の皆さんが段取り良く行っていたいたおかげで円滑に踊り車の組み立てが終わりました。

そして、当日3日の19時に祝詞を上げていただいた後、藤間小伊絃会の踊り子さんの演舞が始まり、会員は手拍子をしながらか観覧し、全部で19曲目を踊っていただきました。2年ぶりに見た演舞はどれも素晴らしいものでした。

実行委員長として、繰り出しがでしなかつたことは大変悔しい思いでいっぱいですが、51回目の繰り出しに向けて次年度実行委員長の服部君に想いを託せたと思います。今回ご協力いただきました関係各所の皆様、大変ありがとうございました。夏まつり実行委員長 榎谷 絃司

最後の踊り車



左から、土井君、中村君、森田君、河村君

入会して3年、最後の夏が終わりまりました。蒸し暑い中みんな綱を引っ張ることは叶いませんでしたが、これもまた一つの思い出となりました。夏祭りが中止となり、今回このような踊り車事業を考えてくださった山縣会長、榎谷実行委員長ありがとうございました。この事業は長きに渡り継続してきた伝統ある大切なものであり、青年部の結束を高めるものだと思います。来年からは賛助会員としてサポートしていきます。

河村 光昭

6年間の内4回踊り車を引っ張り、仲間と一緒に汗をかき走った思い出はいい財産となりました。コロナ禍の影響で残り2回は引っ張ることは出来ませんでした。最後の最後で代替事業ではありましたが仲間と踊り車事業ができて良かったです。6年間ありがとうございました。

土井 貴史

初めての年は1日中踊り車を繰り出すのがキツくて暑くてしんどい記憶しかありませんでした。

森田 紋加

ませんでした。しかし、年を重ねるごとに暑さの中、皆で一体となって踊り車をひっぱることの楽しさと達成感、一体感から青年部事業の中で1番好きな事業に変わっていきました。今年も夏まつりは中止となりましたが、最後の年にこのような形で踊り車に触られる機会を作ってくれた実行委員長には感謝しかありません。私の青年部活動の中で夏まつり事業は本当に思い出深い事業でした。

中村 雅一

青年部に入り3年、最後の踊り車となりました。私は1年目に朝から通して参加させていただきました。暑い中、キツイこともありましたが、皆で協力し合い成長し遂げる素晴らしい事業だと思います。最後、市内を引っ張って歩く事は叶いませんでしたが、代替え事業を実行させて下さった山縣会長や榎谷実行委員長、関係各所の皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。